

令和5年 第13回

羅臼町教育委員会議事録

令和5年第13回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和5年12月20日(水)13時30分～14時30分

2 場 所 羅臼町役場 3階 5・6会議室

3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	葛 西 良 浩
委 員	芦 崎 拓 也
委 員	佐々木 美 穂
委 員	小 林 真裕子
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	平 田 充
社会教育課長	野 田 泰 寿
総務管理係長	櫻 庭 千 尋
社会教育係長	吉 田 盛 一

4 欠席者 なし

5 傍聴者 なし

6 議 題

議案 第20号 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

報告 第21号 諸会議・諸行事について

7 その他

- (1) 教育指導主幹通信について
- (2) 羅臼町図書館の臨時休館について

## 【開 会】

### ○石崎教育長

令和5年第13回教育委員会を開催致します。

年末のお忙しい時期にお集まりいただき、ありがとうございます。各学校は今週末から1月16日までの期間で冬季休業に入ります。また、12月29日から1月8日までは学校閉庁日になりますので、先生方にもゆっくと休んでいただきたいと思います。本日の教育委員会は令和5年最後の開催になります。教育委員会は、年度で区切らずに、年で区切りますので、令和6年1月の教育委員会は、第1回ということになります。師走のお忙しい時期ですので、スムーズな会議にしたいと思います。よろしくお願い致します。

本日、委員のみなさん全員出席ですので、会議は成立となります。議事録署名委員の指名ですが、葛西委員と芦崎委員にお願いします。

議事の確認をさせていただきます。本日の議題は、協議事項として、議案第20号「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」、報告事項として、報告第21号「諸会議・諸行事について」の2点となっております。

議事に入る前に私から、報告させていただきます。12月に入り、管内の教育長会議がありました。議題の中で、特にということ、教職員の服務規程の保持ということが話題にありました。特に飲酒運転についてですが、報道でもありましたとおり、8月と10月に学校職員による飲酒運転がありました。その後、北海道職員による飲酒運転が相次いだということで、極めて憂慮すべき事態であるということです。学校の先生の飲酒運転については、朝方まで飲酒をした後に運転をし、信号待ちをしながらそのまま寝てしまったということです。泥酔状態ということでありますので、飲酒運転については、心掛け一つで間違いなく防止できることですので、指導を徹底していただきたいということを各学校の校長先生と教頭先生に伝えています。交通事故の部分でも、帰省等で自家用車を運転する職員に対して、しっかりと指導をしてくださいということと、教職員による不祥事の未然防止についても、指導の徹底をお願いしています。管内教育長会議では、根室管内において共通理解を図り、学校にも伝えているという状況です。12月8日に、知床未来中学校を会場にユネスコスクール発表会が開催されました。羅臼高校も参加し進行をする予定でしたが、学校閉鎖のため参加できなくなり、中学生が急遽進行することになりました。幼稚園から中学生までの発表ということで開催しています。最初から最後まで見させていただきましたが、羅臼小学校の発表が、特に素晴らしく感じました。中学生の主体的に考えるという発表がありましたので、先生方の指導のもと、自分達で考えるということに辿り着いている印象を受けました。第4回定例議会議が12月12日にありました。一般質問で、教育委員会に対して加藤議員から質問がありました。羅臼高校の魅力化についてということで、魅力化のための支援策の効果と、

羅臼高校への入学希望者数についての質問でした。効果については、答弁をさせていただき、羅臼高校の存続に向けて、頑張ってもらいたいというエールだということを感じ取っています。入学希望者数については、まだ確定していませんので、お答えは控えるということをお話しさせていただいております。今後、入学願書が出されますので、1月26日に北海道が公表することになっています。最後になりますが、コミュニティスクール講演会が、12月16日に羅臼小学校の多目的ホールを会場に開催されました。羅臼町学校運営協議会が主催し、鹿追高校の俵谷校長をお招きして、高校での取り組みも含めてお話をさせていただきました。組織的に、どのように取り組みをしていくかというヒントをたくさんいただいたと思っていますし、羅臼高校の取り組みも、高い評価をいただいています。講演では、良いところのお話をさせていただきましたが、これまでの課題の改善など、ご苦勞をされてきたのではないかと思います。

以上、行政報告とさせていただきます。それでは議事に入ります。

## 【議 事】

- 議案 第20号 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

### ○石崎教育長

議案第20号「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」担当から説明をお願いします。

### ○学務課長

議案の2ページをお願いします。協議事項、議案第20号「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」です。調査内容の公表について、協議をお願いするものです。別紙のとおり、委員のみなさんのお手元に、左上に別添2と書かれた、令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果公表に関する道教委の考え方をご覧ください。道教委の説明責任ということで、本道教育が直面する教育課題を解決するため、広域的な行政施策を実施してきており、その成果等について道民に分かりやすく説明する責任がありますということが書かれています。市町村教育委員会の説明責任は、市町村教育委員会の公表については、学校・家庭・地域・行政が各地域の体力の課題を共有し、教育施策の改善や児童生徒の体力・運動能力等の状況の改善に丸となって取り組むことができるよう、これまでも分かりやすい公表を行うよう働きかけてきたところであり、実施要領を踏まえた公表内容の改善・充実について引き続き働きかけていく考えですということになっています。2ページ目には、道教委による公表の具体ということで、道教委による市町村名を明らかにした公表についてとあり、同意が得られた市町村については、2月を目途に公表を予定している道教委の報告に、別添3として次のページにある基本フォーマットにより作成した資料を掲載するということです。報道への対応は、報道機関に対し、体力合計点の数値を一覧にするなど、序列化や過度な競争につながる報道をしないよう要請しますということです。次のページは、道教委による市町村名を明らかにした公表の基本フォーマットです。次のページは、事例1です。その次のページからは、基本フォーマットに加えて掲載するデータ例①と②です。実際にどのような形で掲載されるかですが、参考として、令和4年度の公表内容、羅臼町内小・中学校の状況及び体力向上策（学校数：小学校2校・児童数48名、中学校1校・生徒数35名）を添付しています。令和5年度についても、同じような形で掲載されますので、公表してよろしいか教育委員会の意見を求めるものであります。

○石崎教育長

議案第20号について説明がありました。委員のみなさんから、ご意見、ご質問などありましたら、よろしく願いいたします。

例年教育委員会で諮り、ご了解をいただいた上で、公表しているということですか。

○学務課長

はい。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

議案第20号「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について」は、可決と致します。

●報告 第21号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

報告第21号「諸会議・諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

議案の3ページをお願いします。報告第21号「諸会議・諸行事について」です。12月から1月の主な予定を載せています。学務課所管事項につきましては、12月29日から1月8日まで、町内小中学校の学校閉庁日になります。この期間、学校は職員が不在になりますので、学校と連絡が必要な場合は、教育委員会が受け付けることになっています。役場は1月9日が仕事始めです。学務課所管事項については以上です。

○社会教育課長

社会教育課所管事項です。議案の訂正をお願い致します。12月19日に社会教育委員の会兼図書館協議会とありますが、12月21日に変更になっています。1月7日に、20歳のつどいを開催します。1月9日には第5回うるとらうす！を開催します。1月中旬に羅臼町のスポーツ・文化の在り方検討協議会先進地視察研修と記載しましたが、1月27日から28日に札幌市で視察研修を行う予定です。第9次社会教育中期計画を策定中ですが、1月中旬に策定委員会を行い、その後の社会教育委員の会で報告をし、2月中に完成するスケジュールで進めていますので、完成後に、教育委員会でお示しさせていただきます。4ページをお願い致します。図書館所管事項です。記載はありませんが、2月1日から臨時休館をしたいと考えております。郷土資料館所管事項です。12月23日から1月8日まで年末年始休館です。例年よりも早く、年末年始休館が始まりますが、今年の夏の高温多湿により、展示物にカビが付着し、そのカビの除去作業を行うため例年より早い12月23日からの休館になります。以上です。

○石崎教育長

報告第21号の説明がありました。委員のみなさんから、ご意見、ご質問などありましたら、よろしく願い致します。

1月7日に、春松小学校の体育館を会場に、20歳のつどいが開催されますので、委員のみなさんもお出席していただければありがたいと思います。また、1月9日には、高校生のイベント、うるとらうす！が開催されます。年明けすぐに事業が続きますが、どうぞよろしく願い致します。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

報告第21号「諸会議・諸行事については」承認とさせていただきます。

以上で議事を終了させていただきます。

## 【その他】

### ●教育指導主幹通信について

#### ○石崎教育長

その他として、教育指導主幹通信について説明をお願いします。

#### ○横澤主幹

本日の午前中から、春松小学校で発熱症状の児童が続出しています。インフルエンザで休みの児童が6名ですが、20名以上の児童が早退するという事態になりましたので、給食後に全学年の児童を下校させ、明日と明後日を学校閉鎖にし、そのまま冬休みに入ります。他の、学校、幼稚園では、このようなことはありません。

主幹通信をご覧ください。雑学のような内容ですので、のちほどお読みいただければと思います。裏面をお願いします。パイオニアスクールプログラム屋久島交流会についてご承知おきいただきたいと思います。昨年度は西表島に行っていました。今年度は、子ども達を含め、11名で鹿児島県の屋久島に行っていました。目的は、記載のとおりです。令和6年1月11日(木)から14日(日)の日程で、鹿児島県屋久島町と鹿児島市に行ってきます。主な研修内容は、屋久島町立宮浦小学校の6年生児童との交流会ということで、5分の発表時間の中で、知床学について発表をすることになっています。屋久島は世界自然遺産地域ですので、同じ世界自然遺産地域として交流を深めてきたいと思っています。このほかに、海洋教育の関係もあり、屋久島うみがめ館、屋久島環境文化研修センターでの研修、夏しか行われていない海の潮だまりの観察も特別に予定されています。鹿児島市では、桜島ビジターセンターでの研修を予定しています。

#### ○石崎教育長

教育指導主幹通信について、ご確認、ご質問はありますでしょうか。

(意見・質問等は特になし)

#### ○石崎教育長

その他の2点目、羅臼町図書館の臨時休館について説明をお願いします。

#### ○社会教育係長

委員のみなさんのお手元にお配りしている、12月25日発行予定の町政だより「新図書館移転作業に伴う臨時休館のお知らせ」についてです。現在、旧釧路信組羅臼支店の建物を図書館に改修中です。改修工期は2月末までとなっております、新図書館のオープ

ンは、6月1日を予定しています。新図書館に図書、備品等を移転するにあたり、2月1日から5月31日までの期間を臨時休館とし、新図書館オープンに向け準備を進めてまいります。臨時休館中の対応ですが、記載のとおり貸出は中止し、返却については、役場ロビーに返却箱を設置する予定です。かもめ号についても巡回を中止します。臨時休館期間が長くなりますので、1月中の貸出対応ということで、貸出冊数を一人10冊から15冊に引き上げ、返却期限は通常2週間後ですが、5月31日までとしています。

○石崎教育長

羅臼町図書館の臨時休館について説明がありました。委員のみなさんから、ご意見、ご質問などありましたら、よろしく願い致します。

令和6年2月1日から5月31日までという、4カ月間という長い休館になります。何とか休館日数を短縮できないかということで、担当課でも調整をしているところですが、全ての図書を移動するためには、これくらいの期間が必要になります。以前の教育委員会でもお話ししましたが、プレオープンということも考えています。正式なオープンは6月1日ですが、早い段階で準備を終えることができれば、プレオープンという形で、町民のみなさんにご利用していただきたいと思っています。

○社会教育課長

新図書館ではタッチパネルで、蔵書を検索できるようになりますので、その登録と、システムチェックに時間が必要になります。

○小林委員

かもめ号の巡回についてですが、幼稚園や学校の巡回も中止ですか。

○社会教育課長

かもめ号は、臨時休館期間中の巡回を中止しますが、幼稚園と学校と打ち合わせをした際に、例えば先生の名前で50冊を貸出し、幼稚園学校内で展開するといったことも可能だと話しています。全く貸出をしないということにはならないように、対応したいと思っています。

○葛西委員

以前の教育委員会でもお話しさせていただきましたが、6月1日は仏滅ですので、プレオープンはいい日を選んでいただきたいと思います。

○社会教育課長

曜日も見ながら検討したいと思います。

○葛西委員

家や建物は、事故が無いよう、いい日を選んでいただきたいと思います。いい日を選びプレオープンをすれば、そこでオープンしたことになりますので、6月1日でも問題ないと思います。

○社会教育課長

システムチェック等の準備期間によりますが、ゴールデンウイーク明けには、プレオープンしたいと考えています。

○葛西委員

プレオープンは早めにし、様々なトラブルを発生させておいた方が、6月1日に向けて改善していけると思います。

○石崎教育長

今後は、オープンセレモニー等の形もお示ししていきたいと思います。

○芦崎委員

現在の蔵書と、新図書館で蔵書できる数は同じくらいですか。

○社会教育課長

蔵書は5万5千冊です。今後も新しい図書を購入していきますので、現在、過去5年間貸出がない本など1万冊程度の除籍を進めています。

○芦崎委員

除籍した本は廃棄ですか。

○社会教育課長

古本市で活用しています。

○芦崎委員

新図書館で、古本市を開催する予定はありますか。

○社会教育課長

総合文化祭などの事業の中で継続していきたいと思います。

○芦崎委員

観光客の利用もあると思いますので、除籍した本を自由に持ち帰れる仕組みを作ることが可能だと思います。図書が無駄にならないように活用していただきたいと思います。

○社会教育課長

資料として必要であれば、学校に置くことも検討しています。

○石崎教育長

図書館では、手に取れるよう展示することを開架といい、書庫などで保管することを閉架と言います。読んでほしいという図書をどのようにレイアウトするかです。書店を見ても、本の表紙を正面に向けて並べています。本の良さを見せていくことが大切になると思います。来年度からは図書館司書が現在の1名から2名になりますので、工夫しながら開架していくこととなります。先ほど、芦崎委員からお話のありました古本市ですが、新図書館を拠点に回数を増やすことや、総合文化祭とタイアップし、らうすぼで開催する等、取り組み方法は広がっていくと思います。待望の新図書館ですので、楽しみにしています。その前段で図書の貸出ができない期間が4カ月間ありますが、ご理解願います。他に図書の関係で、ご意見、ご質問はありますでしょうか。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

事務局から、連絡、報告等ありましたらお願いします。

○学務課長

委員のみなさんのお手元に、令和5年度(令和4年度対象)羅臼町教育行政の点検・評価報告書をお配りしました。内容につきましては、1ページの第1章はじめにということで、羅臼町教育委員会外部評価委員会が4名の委員のみなさんで構成され、評価を行ったということが書かれています。2ページから3ページは、第2章羅臼町教育委員会の活動状況として、令和4年度の教育委員会開催内容を記載しています。4ページから5ページは、教育委員の研修及び活動の状況等を記載しています。6ページは第3章教育委員会の組織として、令和4年4月1日現在の教育委員名簿等、7ページから8ページは事務分掌を記載しています。9ページから10ページは、第4章学校等設置状況として、学校等一覧と、在校児童生徒数及び学級数、教員数を記載しています。11ページは、第5章として、令和4年度の教育費執行状況を記載しています。12ページから33ページまで、第6章ということで、令和4年度教育行政執行方針を載せています。

34ページから39ページは第7章です。評価する内容が含まれている羅臼町教育大綱を載せています。38ページに取り組みを進める分野を載せていますが、その中の内容について、点検評価をしていただいております。40ページからは、第8章ということで令和4年度羅臼町教育の取り組みの概要と評価を96ページまで、一つ一つの事業の取り組みについて記載しています。担当者が事業毎にA・B・Cの評価をした上で、外部評価委員のみなさんに評価をしていただいております。97ページには、学校教育に関わるその他の取り組みとして、いじめ・不登校への取り組み、教育委員会が行った主な教職員の研修、各種学習支援を記載しています。98ページには、教育団体等に対する補助金の一覧を記載しています。99ページは、第9章として所管施設の利用状況を記載しています。100ページから102ページは、関係規程を載せています。この点検及び評価に関する規程の中では、報告書を作成することと、公表しなければならないということが書かれていますので、羅臼町教育委員会としては、羅臼町広報誌に掲載する方法と、インターネットを利用して閲覧に供する方法を予定しています。この後、報告書を羅臼町議会に提出することになっていますので、同じものを議員のみなさんにお配りしたいと思います。令和4年度の事業内容の点検・評価報告書が出来上がりましたので、教育委員のみなさんにもお配りさせていただきました。

○石崎教育長

羅臼町教育行政の点検・評価報告書について説明がありました。ご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

平成19年の法改正により、平成20年度から取り組んでいる、外部評価委員による点検・評価です。報告書については、しっかりと公表していきたいと思います。

全体を通して、ご意見、ご質問はありますか。

○葛西委員

先ほど羅臼高校への令和6年度入学希望者が24名というお話がありました。どのような魅力を感じたのか、環境なのか、友達関係なのか、様々な要因があると思いますので、羅臼高校を希望する理由を検証していただきたいと思います。毎年要因は変わるとは思いますが、近年にない人数ですので、検証をお願いします。

○石崎教育長

計算をすると66%です。学校とのやり取りの中で、聞いていることはありますか。

○学務課長

本日、高校の校長と教育長の懇談を行いました。3年目になる英語圏への留学ですが、2年目の令和4年度に1名がアメリカに1週間の留学に行っています。羅臼高校に進学し、英検2級または準2級取得者を対象にしていますが、今年度はロンドンに2名が留学に行く予定になっています。留学に行きたい生徒に関しては、このプログラムが魅力になっていると思います。今年度入学の1年生は3名程度が、英検2級または準2級を取得する可能性があり、令和6年度末頃の留学につながっていくものと思われます。少しずつではありますが、魅力を感じている生徒が増えてきているのではないかと思います。

○佐々木委員

留学した生徒は、高校内や地域での報告会等を行っていますか。

○学務課長

中学校で報告会を行い、羅臼高校にはこのような魅力があるということを中学生に伝えてもらいました。

○石崎教育長

中学生もしっかりと話を聞いて、素晴らしい報告会でした。先日の鹿追高校の俵谷校長の研修で、高校がどのベクトルに向いているかというお話がありました。鹿追高校は、学校の先生方が、授業をして、部活をして、その後に補習をするという取り組みを行ったそうです。この補習が充実していたので、学力が向上したということです。生徒と親御さんの期待に応えられる学力をしっかりと身につけることができる高校にしていたということです。その中で、参加した我々に「学校の魅力は何か」という質問がありましたが、部活をやりたい、勉強をがんばりたい等、様々な意見が出ましたが、全て正解だということです。知床未来中学校の生徒の学力が少し低く、そのために羅臼高校を選び、人数が集まっているのではないかという分析ができるかもしれませんが、魅力化をしっかりと、羅臼高校にしか行けないではなく、羅臼高校に行きたい、他の地域に行かなくても十分であるという高校になっていければいいと思っています。生徒、保護者の期待に応えられることが、魅力のある高校だと思います。研修を受けて感じたことはありますか。

○佐々木委員

俵谷先生の研修で感じたことは、中核市の進学校を目指すことはいいことですが、学力が高い生徒が集まった中で得られることと、身近で少人数ではありますが、様々な学習支援を受けられる羅臼高校を比較したときに、実は羅臼高校の方が、支援の取り組み

をして、生徒のためになっているということに気づいてほしいというメッセージを受取りました。自信を持って地元のことを発信していくことが大切だと思いました。羅臼高校では、校長先生と教頭先生が中心になって様々な改革をなさっているということも知りましたので、私自身も羅臼高校の見方が変わりました。

#### ○小林委員

高校だけではなく地域の方々の力が必要だと感じました。鹿追高校の地域との繋がりの部分を聞くことができましたので、羅臼高校も地域との繋がりを深めていくことができれば、親御さんの気持ちも変わってくると思いました。

#### ○石崎教育長

P T Aやコミュニティスクールの取り組みの中で、地域と高校が協力することで、学校と地域が一体となり、後押しや、安心感に繋がる部分がでてくると思います。今回の研修で発表をしてくれた、羅臼高校の中村先生は、探究活動を熱心に取り組まれており、今回の発表で、取り組みを知ることができました。我々が知らないことですから、町民のみなさんの多くは知らないことだと思います。その取り組みをどのように発信をして理解をしてもらうかが大きな課題になっています。以前、働き方改革の研修を受けたときに、先生方の働き方を改革するために、事務を何とかしようとする動きよりは、探究活動をしっかり取り組むことで、事務が軽減されていくということです。学力を上げるだけではなく、学校生活や探究活動をしっかりと行うことで、全体の底上げになり、学習に臨む姿勢も整いますし、結果的に学力の向上になり、先生方の働き方改革にも繋がっていくという研修を受けたことがあります。今回の発表を見て、以前に受けた研修と重なる部分がありました。どこにポイントを置いて、取り組んでいくかという事例がいろいろとありますので、研修を深めていければと思います。

令和5年最後の教育委員会ですので、ご挨拶をさせていただきます。今年の5月8日に、新型コロナウイルス感染症が5類になり、今では定着していると思います。教育委員会の事業では、ふるさと少年探検隊、クナシリ眺望駅伝大会、総合文化祭を含めて、これまでどおり開催することができました。そのような中で、知床開き、いさり火祭りは、数年ぶりに開催されましたが、今年でファイナルとなり、来年は新しい形になるものと思います。学校は、インフルエンザやコロナにより、学級閉鎖や学校閉鎖がありましたが、コロナが収まり平常を取り戻しつつあると思っています。観光に関しては、回復傾向にあるようです。漁業の方は、思わしくない状況もありますが、少しずつ活気が戻ってきているのではないかと思います。学校の登下校の関係で、事務局に苦勞をさせたのは熊の関係です。今年羅臼町では、これまでで最も多い71頭を駆除したということで、標津町、斜里町、羅臼町の合計は、180頭を超える駆除を行ったと聞いています。報道では、秋田県等では人身被害があり、北海道では比較的少ない状況で

すが、バス停付近に出没するケースもありますので、保護者の協力も得ながら、安全確保を図っていかなければならないと感じています。教育委員会の中では、萬屋委員が勇退され、10月1日から新たに小林委員に就任していただきました。任期は10月からということでしたので、会議の中では、これまで積み上げてきた話題もあり、ご苦労されたと思いますが、引き続きよろしくお願い致します。今年は、総合教育会議を4回開催しています。重大事態に関しては、大きなことにはならず収まっています。総合教育会議では、高校の全国公募、一校一園化が話題になっています。12月11日の会議では、令和8年度の統合に向けた適正配置計画の策定を進め、令和6年度の教育行政執行方針と、町長の執行方針で、具体的に記載をしていくという話になっています。働き方改革では、中学校の部活の地域移行という課題もありますので、委員のみなさんと情報共有をしながら進めていきたいと思っています。私を含め5名の教育委員と事務局ですが、来年も方向性を共有し、取り組みをしていきたいと思っていますので、引き続きよろしくお願い致します。1年間ありがとうございました。

以上で、令和5年第13回教育委員会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。